



# 6月の園だより

令和6年6月1日  
目黒区立中央町保育園園長

あじさいの花が色づき、梅雨の気配を感じる季節になりました。先月は天気の良い日が続き、子どもたちは戸外で体をたくさん動かして遊んだり、探索しながら虫探しを楽しんでいます。園庭のプランターや花壇にはダンゴ虫がいて、“ダンゴ虫ハウス”と命名されたプランターの中にはたくさんのダンゴ虫が住んでいます。先日も5歳児がダンゴ虫ハウスをのぞき込み葉の下に隠れているダンゴ虫を探していると、2歳児が隣に来て一緒に探し始めました。葉の下からダンゴ虫を見つけ手のひらに乗せ「ほら、ダンゴ虫いたよ」と2歳児に見せてくれ、2人でダンゴ虫の動きを目で追う様子が微笑ましかったです。また、園庭隅のプランターでは用務職員が木苺を育てていますが、子どもたちが遊びの中で触れたり摘んだりできるようということで、子どもたちに大人気です。1歳児が木苺のプランターの前に座り込み、木苺にそっと触れるうちに1つ摘むと、じっと見つめながらそばにいた保育士に見せていました。「いちご取れたね」と声をかけられ、その1歳児はニコニコしながら木苺を手にしていました。都会で生活していると広い公園へ出向かないと自然と触れ合う機会も持たなくなっていますが、中央町保育園は虫探しや栽培などを楽しめる園庭があり、恵まれた環境にありがたさを感じています。子どもたちが砂や土、虫や草花、栽培物を見たり触れたり匂いを嗅いだりして五感を豊かに感じられる経験をこれからもたくさん楽しめるように、環境を整えていきたいと思えます。

## 《6月の予定》

- 3歳児クラス懇談会
- 4歳児クラス懇談会
- 5歳児クラス懇談会
- 中旬 身体測定・避難訓練

## 《検診のお知らせ》

- 歯科検診（全園児）
- 眼科検診（全園児）
- 耳鼻科検診（3・4・5歳児）
- \*すべて9時30分からになります
- なるべく休まないようお願いします



子どものつぶやき  
今月は3歳児クラスです

・なめくじを見つけると  
「大変だ、カタツムリさんのクルクル（殻）  
置いてきちゃった」

## 栽培～夏野菜始めました～

## バケツ稲の田植え



# 入園・進級後の子どもたちの姿をお伝えします



## もみじ組 (3歳児クラス)

園庭で遊ぶことを楽しみにしている子どもたちはバケツやカップ等、思い思いの入れ物を手にして虫探しを始めます。園庭にあるプランターの中や下などを見ていると、一人の子が「幼虫がいたよ」と声をあげました。一緒に探していた他の子も近くに来て、「見せて」と幼虫がいるバケツの中を覗き込んでいます。「何の幼虫かな」「口のところ、触ると噛まれるよ」と思っていることや自分が知っていることを伝え合いながら“誰が”“どんな虫を見つけたか”を見せ合っています。また、別の友達が虫を見つけると、その友達のところへ向かっていき虫探しを繰り返し楽しんでいます。

これからも“友達と一緒に遊ぶことが嬉しい”という気持ちを大切にしながら“やってみよう”“なんだろう”“面白そう”という子どもたちが好きなことや興味が持てることを沢山見つけ、楽しんでいきたいと思います。



## いちよう組 (4歳児クラス)

友達と一緒に遊ぶこともますます楽しくなり、伝えたいことも増えているようです。積み木で家を作っていた子が「こっち来てよ」と友達に声を掛けましたが、相手はブロックに夢中で「行けないよ」と断ります。思いが通じず「何で来てくれないの」と口調が強くなった所で、保育士が「何で来てほしいか言ってみたら」と声をかけてみました。すると気持ちを落ち着けて「ぼくの作った家がかっこいいから見てほしい」と友達に声をかけ直しました。それを聞くと「そうなんだ、見せて」と今度はすぐに来てくれ「すごい、ぼくもやっていい」と一緒に楽しみ始めました。

今後も友達と関わりたい気持ちがある中でどうすれば伝わるのか、伝えてみたらどうだったのかという経験を積み重ねながら、一緒に遊ぶ楽しさをより感じられるようにしていきます。



## ぽぷら組 (5歳児クラス)

ぽぷら組になり、やってみようことがたくさんある子どもたちですが、その中でも今“ひもコマを回せるようになりたい”と挑戦しています。まずコマにひもをまくことが難しいのですが、巻けるようになってもすぐにコマを回せるようになるわけではありません。何度やってもできないと「できないよ」と諦めかけますが、それでも「回したい」という気持ちの方が強く、諦めずに繰り返しやっています。その甲斐もあり、1人2人と回せる子が増えてきました。回せるようになった子が「いっぱいやればできるようになるよ」と励ましたり、回せた時には「すごい、できた」と一緒に喜んだりしています。

友達の姿を見て刺激を受けて“やってみよう”という挑戦の輪が広がっています。できるようになりたいという気持ちを大切に友達の姿を認め合いながら、これからも友達と一緒に様々な活動に取り組んでいきたいです。

